



SHANDORA.JAPAN  
By World Tree

# SHANDORA



美容業界パーマ市場に参入以来、常識を超えるアイディアで

使用する者の人生を鼓舞し、

圧倒的な価値と究極の表現力を実現し

革新のステージへと躍進してきたSHANDORA。

高い自己成長欲を有し、常に上を目指してベストを尽くす美容家へ  
極上の満足と喜びを新たなプロダクトでお届けします。

あらゆるものに対して高い基準と審美眼を持つ美容家だけにお届けする  
よりパーソナルにカスタマイズできる施術手法の数々。

そして、この上ない高揚感をもたらすクオリティー。

過去のアイテムの常識をはるかに凌駕し、  
想像や期待を超えるかつてない最高レベルの表現力をお約束します。

使うほどに洗練され、ワークがより楽しくなる格別な体験をご期待下さい。

かつてない究極のクオリティーを叶えるのは

『真に最高のパフォーマンスとの出会い』

美容メーカーの概念を超え、圧倒的な価値を追求し続けてきた

SHANDORAの革命的プロダクトが

かつてないハイクオリティーかつハイパフォーマンスを実現致します。

ハイスペックな成分一つひとつが計算されて収められ、あなたの元へ。

叶えるのは、あなたが体験したことのない洗練を極めた操作性と表現力。

使用したあなただけが体験できる“神髄”との出会いをお愉しみください。



## World Tree

# SHANDORA SMISSION

ジェンダー平等を実現し、すべての従業員の能力強化の促進及び、  
ひとり一人を尊重する社風の醸成により、ディーセント・ワークを実現する。

管理職の割合をより高くする方針を策定する

能力強化、人材育成を促進する

- ・子育て世代の短時間勤務や子供手当などの育児支援を行い、女性社員が活躍できる環境づくりや多方面にわたるサポートを行う。

- ・包摂的かつ公平で質の高い従業員教育を提供し、技術・技能の向上とともに、生涯学習の機会を設ける。

- ・働きやすい快適な環境を提供し、美容師以外の分野でも幅広く活躍出来る事業展開の可能性を高め合いながら向上できる体制づくりを推進する。

- ・資格取得・目標達成支援教育を行う。

日本の各地域の自然風土で培われた植物からとれる  
効果的な原料や成分を使用した商品開発・普及を  
パートナーシップで実現し、地域貢献を果たす。

- ・各地域から優れた原料や成分を調達・配合する事で、  
その地域の商品生産を持続可能し、地域の農業や産業  
への貢献で地域の活性化に協力する。

- ・開発した商品の普及が拡大することで、各地域の生産者  
の経済力が向上し、使用者の健康な頭皮の育成・髪の  
美的向上なども促進され、付加価値の創造が見込まれる。

- ・協力会社とのパートナーシップ強化による企画による  
品質向上を目指し、普及のスピードを高めていく。

商品製造及び流通のプロセスにおける環境負荷を軽減し、  
環境に配慮した社会の実現に貢献する。

### 【GIFTBOXについて】

紙製のパッケージによる脱プラを目指すだけでなく、  
素材の選定を配慮することで、より持続可能な社会への  
取り組みを高めることが可能となる。

### 【発送箱について】

FSC認証活用した資材を元に作られており、  
商品の形状や配送量に合った形・サイズを  
採用することで、廃棄物を削減する。

### 【インクについて】

HOS.JAPANのパンフレット印刷には『ベジタブルインキ』（再生産可能な大豆油、亜麻仁油、ヤシ油、パーム油などから生産されたインキ）が使用され、生物分解性が高く、揮発性有機化合物(VOC)の排出もほとんどないことから環境負荷低減に寄与する。  
全ての紙素材をFSC認証紙などの環境に配慮した紙素材へ置き換え、2030年までに、セット箱、梱包材全ての紙素材の置き換えを実現する。

### 【使用ボトルについて】

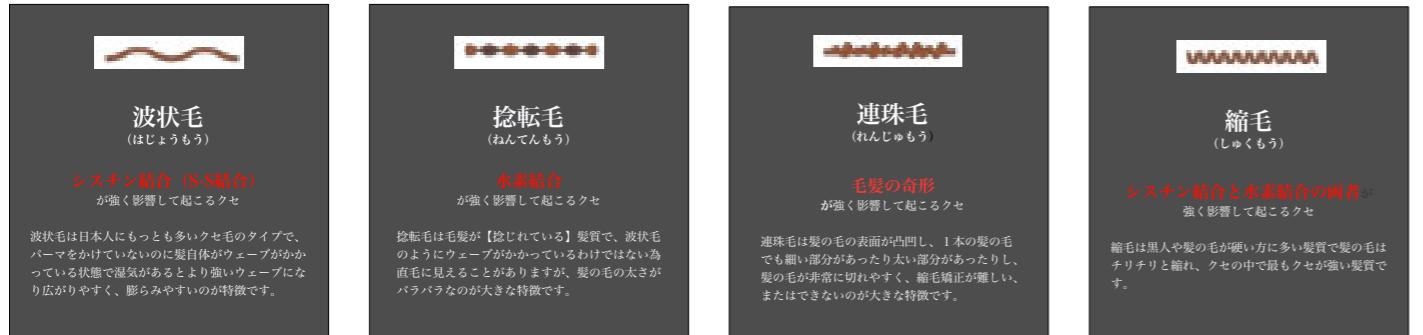
2030年までに『再生可能な生物由来の資源を原料』に  
した『バイオマスプラスチック』（大気中へ排出された  
二酸化炭素は、光合成によって再び植物に固定される）  
に切り替え、地上の二酸化炭素の増減に影響を与えない  
い環境にやさしい」とする物への切り替えを目指す。

# 毛髪の種類

クセの種類と原因は大きく分けて4つあり、薬液に入る前に知る必要がある。

クセの原因が違うのであれば、その対処法も変わってきます。

## Hair Type

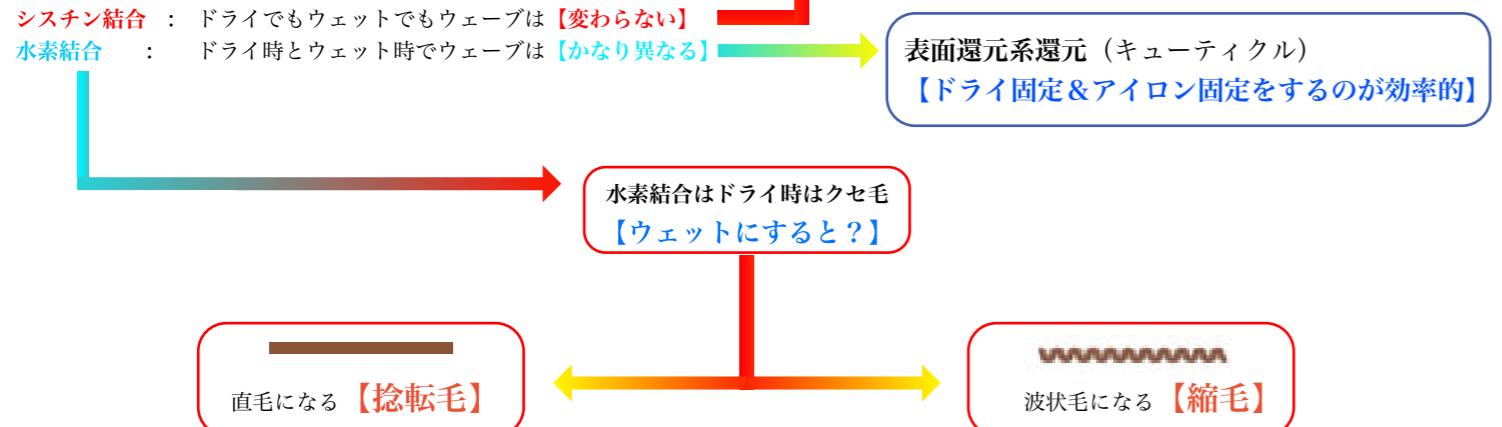


## 毛髪診断

毛髪の状態や特徴のことについて知ることにより現場での対処が変わる。

*condition and characteristics*

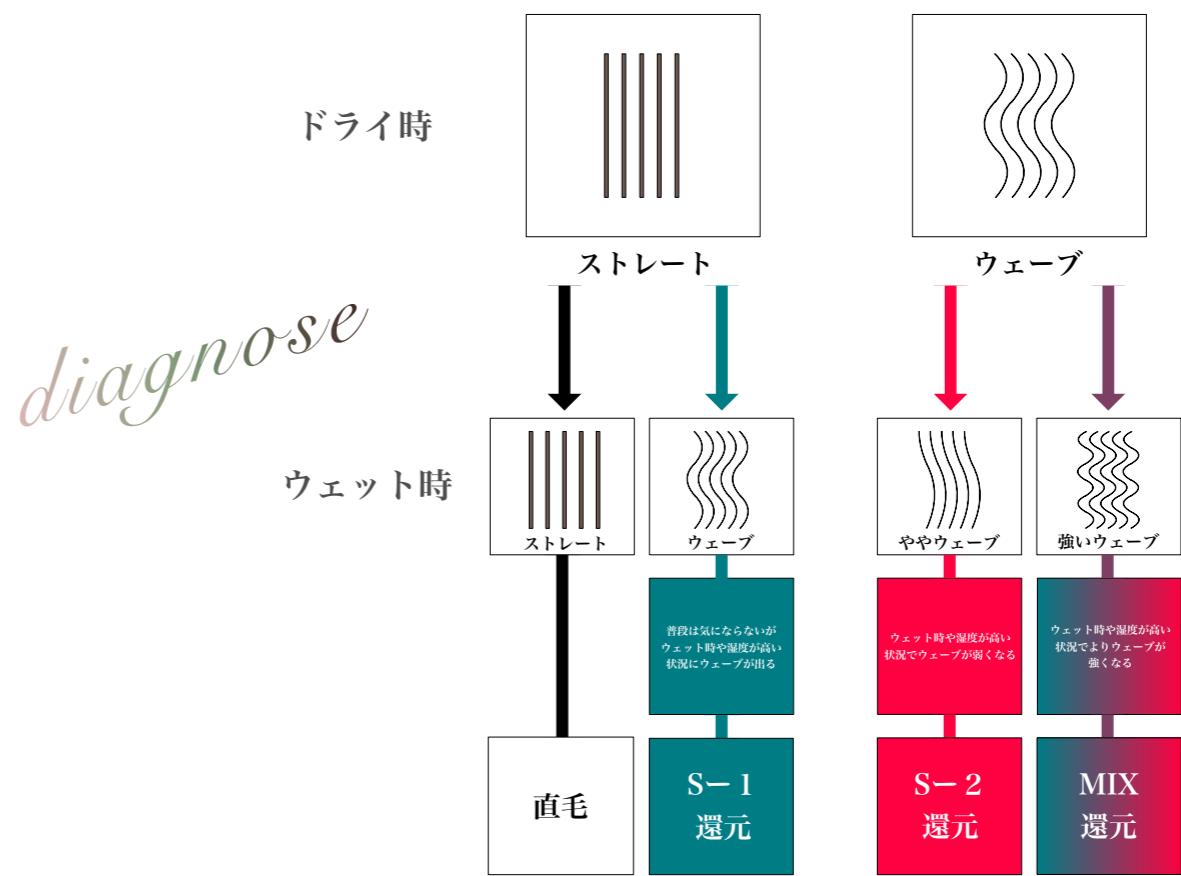
### 1. ドライとウェットでクセの状態・特徴を知ろう



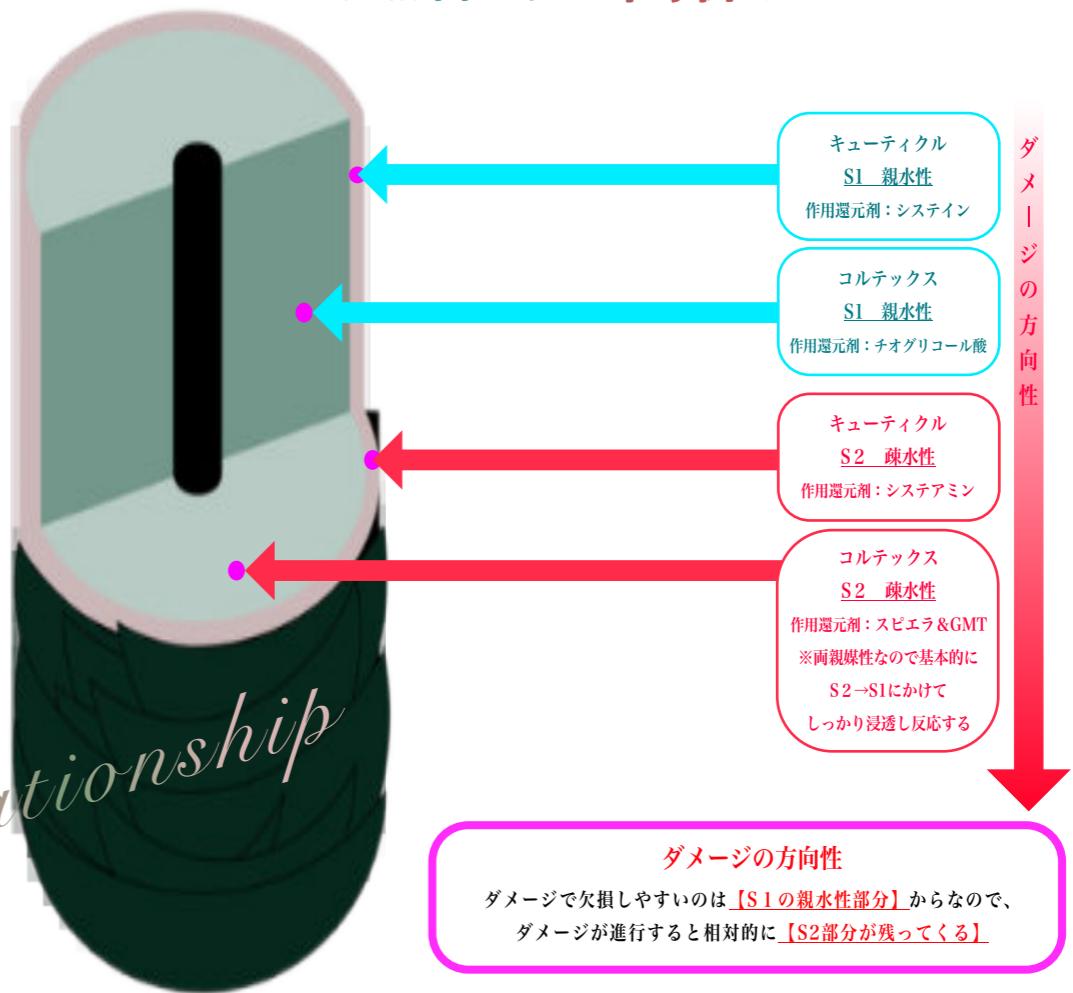
### 波状毛、捻転毛の基本対処法 (健康毛の状態)

- 波状毛・・・強い還元剤（チオ系）で十分に軟化・還元させて酸化剤でまっすぐ固定すればストレートになる。  
※撥水毛の波状毛は薬液の浸透速度が著しく遅い為、前処理の段階で浸透率を高めておいてからストレート剤で還元させる【ブースト軟化法】
- 捻転毛・・・S2タイプのシステアミン（シス系）で切断し、次にS1タイプのチオグリコール酸で本還元する【ダブル還元法】
- 縮毛・・・ブースト法&ダブル還元法を組み合わせた方法で還元する。

# サロンワークでの毛髪診断



## 毛髪結合と薬剤の関係性



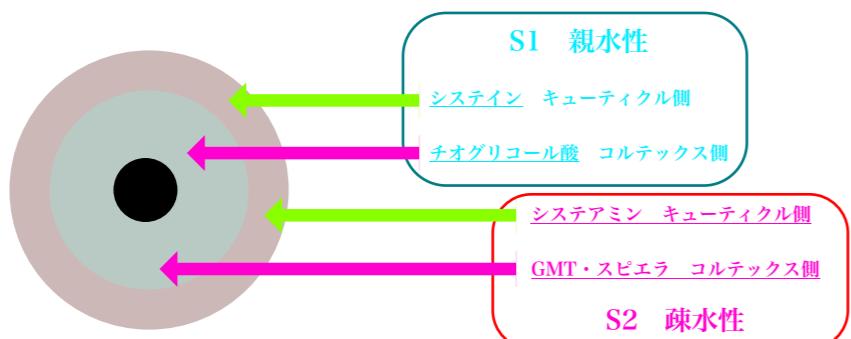
# relationship 毛髪結合と薬剤の関係性

S-S結合（シスチン結合）には大きく分けて2つ

## S1【親水性】 S2【疎水性】

S-S結合にも数種類あり、S-S結合に合わせて還元剤の選択をする方法も有効である。

各還元剤で効く領域が違うので各髪質に対して還元剤を変えることで  
効果的に形状を変化させることができる。



## 基本的な薬剤の性質・特徴

### 【システイン】

還元率が低いため効果を出していくにはPH高くないといけないので  
アルカリダメージしやすい。サラッとした質感。

### 【チオグリコール酸】

アルカリ性で還元力が高いため、形成力が高く、軽い質感。揮発性も高い。  
※アルカリ、還元ダメージの危険がある。

### 【システアミン】

PH低くても高くても還元率が比較的高く維持でき、しっとり感がある。  
※残臭が残りやすい。

### 【GMT・スピエラ】

酸性でも還元力が高いため、ダメージ毛などで『過膨潤』や『過軟化』の心配が少ない。  
傷んだ感少なく柔らかい質感。

※ダメージ毛へのアプローチは

【オーバーアルカリ=アルカリ度の蓄積】 【オーバー軟化=過軟化】 【オーバー還元=結合を切断しすぎ】

な問題を予測、解決しながら施術しなければならない。

S1からダメージしていく方向なので状態を考えながら選定していく。

対象毛髪の状態に対して薬剤選定、PH値、還元率を考えながら選定していく。

## PHの関係性



## PH and notes

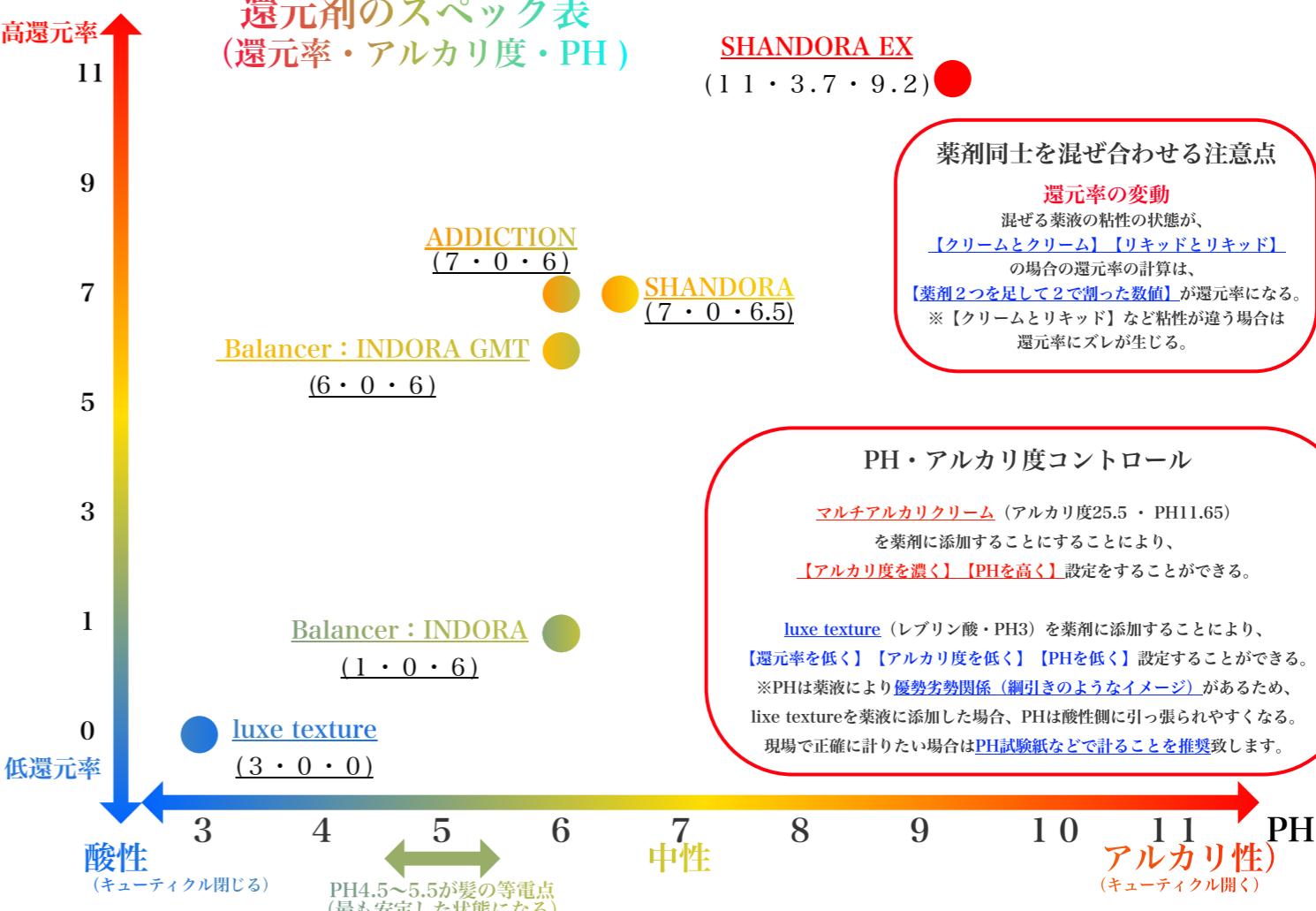
### 酸性領域での施術注意点

髪を還元剤で切断し、酸化剤で再結合する原理はアルカリ性領域同様。異なるのはアルカリ度のパワーを使わなくても還元力のある還元剤を使用することにより、髪がアルカリ性に傾いた時に起こる間充物質の流出と「アルカリダメージ」を最小限に抑えることが期待できる。※PHが低くなりすぎてもダメージにつながる危険性はあるのを考慮する。

### アルカリ性領域での施術注意点

還元剤によってシスチン結合を切断し、形状を変えて酸化剤で再結合させることでカールやウェーブ、ストレートなどに形状を変えることができる。その際、1剤には還元剤とともにアルカリ剤が含まれているため、毛髪が膨潤しキューティクルが開くことにより毛髪の間充物質(CMC)が流出してしまう。

## 還元剤のスペック表 (還元率・アルカリ度・PH)

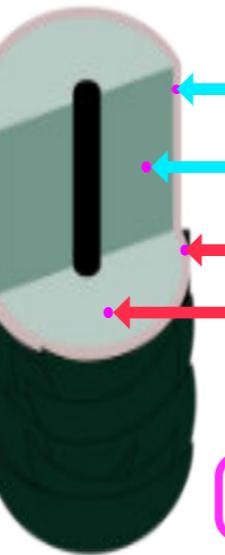
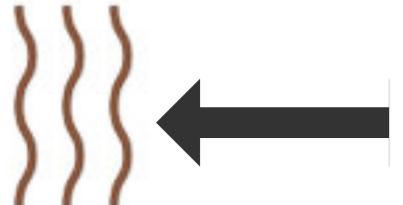


# 還元をする基本的な方法

## 【シングル還元法】

毛髪のクセの状態やダメージに合わせて、

【チオグリコール酸】 【システアミン】 【GMT】 【スピエラ】など  
1つの種類の還元剤で還元する。



## サロンワークで考える応用還元方法

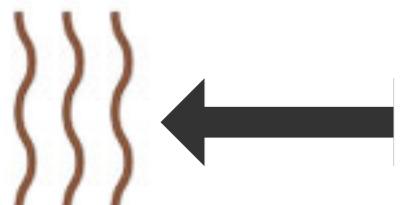
### 多還元法を考えてみる

クセの性質やダメージ履歴など、髪の状態に合わせた  
現場対応を求めるサロンワークにおいて、  
髪の状態が複雑なケースが多く見受けられる。  
複雑なケースにおいてシングル還元法では  
対応できない場合、多還元法を考えてみよう。

## 【多還元法】

毛髪のクセの状態やダメージに合わせて、

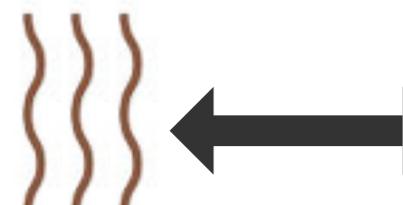
【チオグリコール酸】 【システアミン】 【GMT】 【スピエラ】など  
複数の還元剤を混ぜ合わせ還元する。



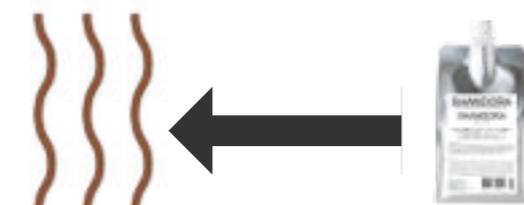
## 【ダブル還元法】

毛髪のクセの状態やダメージに合わせて、

【チオグリコール酸】 【システアミン】 【GMT】 【スピエラ】など  
還元剤を塗布・放置し、適度に還元させてから1度中間水洗をする。  
中間水洗後、再度還元剤を再塗布する。【2段階に分ける還元方法】



中間水洗後



1ステップ

2ステップ

### ステップ1（ベース還元剤）

髪の性質を見極めながらS1とS2を  
バランス良く還元する。

毛髪診断をした上で1：1 or 2：1  
または1：2などのかなど、還元剤の  
混合比率を決める。

### ステップ2（添加還元剤）

ステップ1で混合したベース還元剤のみ  
でも還元することができるが、より全体  
的に還元を求める場合、2ステップ還元  
剤を組み合わせた方がベース還元剤では  
還元しきれない領域まで還元できるので  
より効果的に還元することができる。

### ステップ3（アルカリ度&PHコントロール）

クセの状態を見極めながら、  
アルカリ度、PH調整をする。

・マルチアルカリクリームを添加する場合  
PHをアルカリ性に傾けながらアルカリ度が増える

・luxe textureを添加する場合  
PHを酸性に傾けながら毛髪の強度、質感が向上する。

※マルチアルカリクリーム & luxe textureを  
混合する場合はPH変動に注意する。  
比率により急激に変動するため、  
PH試験紙などでチェックしながら塗布していこう。

# 還元剤

## SHANDORA EX (アルカリ性域還元剤)



高還元、高PH、低アルカリ処方。  
綺麗に伸びるだけでなく、できるだけ髪に負担がかからず、還元剤が毛髪内部、  
美容師の手にも残留しにくい設計。  
しなやかで柔らかく、保湿力の高いチオタイプの反応性トリートメントストレート。

SPEC : 還元率 11% アルカリ度 3.7 PH 9.2  
100ml

## INDORA SP (スピエラ) 柔らかさを求める髪へ

疎水性と親水性の両方の性質を持つ両親媒性なので、従来の還元剤より毛髪になじみやすい還元剤です。  
また、分子構造が平面的なため、毛髪に負担のかかるアルカリによる影響をさせなくとも、毛髪内部に浸透します。  
その特長により、低pHでも十分な還元力を発揮しカール形成や縮毛矯正が可能です。  
独特な柔らかい質感に仕上がるのもスピエラの大きな特長です。

SPEC : スピエラ濃度 13.75%  
100ml

## INDORA GMT (ジーエムティー) ハリ感を求める髪へ

スピエラと同じく両親媒性なので、疎水性部分から親水性部分にしっかりと浸透し反応することができる還元剤です。  
酸性領域でも十分な還元力を発揮し、チオグリコール酸と同じようなハリのあるリッジの効いたカール形成力があり、施術臭と残臭が少ないので特長です。GMTが持つ保水力によってクリープ効果が期待できるため、酸性ストレートや酸性ホットパーマをシンプルに施術できます。

SPEC : GMT濃度 6.6.6%  
100ml

# 酸化剤

## SHANDORA (酸性域還元剤)



高還元力を持ちながら弱酸性、ノンアルカリ、ノンチオで毛髪本来の自然で艶やかな表現を可能にしました。  
アルカリ膨潤のない状態でも、効率よくS-S結合を切断することができる。  
酸性側でチオの薬液に近いウェーブ形成力を発揮し、酸性域で作用し、アルカリによる膨潤がない。

SPEC : 還元率 7% アルカリ度 0 PH 6.5  
100ml

## Rebuilding (酸性施術専用高機能酸化剤)



低緩衝処方の毛髪再構築しながら柔らかくしなやかな質感を表現。  
1剤に反応し毛髪に芯を創りハリ、弾力を生みながら修復、保湿、感触剤を高配合しました。使用時のpHは1液も2液も酸性側なので、大きなpH移動がなく毛髪に負担をかけません。

SPEC : ブロム酸濃度 8% PH 6.0  
100ml

## SHANDORA ADDICTION (酸性域還元剤)



エイジング～ダメージ毛にアプローチしやすく、本来持つシステアミン独特の柔らかさ、チオグリコール酸の形成力が組み合わさり、より洗練された表現力を可能にしました。加えて、レブリン酸、エルカラクトン、アルギニンを配合することにより、かつてないハイクオリティーかつハイパフォーマンスを実現。

SPEC : 還元率 7% アルカリ度 0 PH 6  
100ml

## ARISE (急速に酸化反応高機能酸化剤)



急速酸化反応処方の毛髪再構築しながら軽くサラサラな質感を表現。  
1剤に反応し毛髪に芯を創りハリ、弾力を生みながら修復、保湿、感触剤を高配合しました。感触と定着性を重視し、ストレート感、ウェーブのダレを防ぎながら急速に酸化反応し、軽さとサラサラした質感を表現します。

過酸化水素濃度 2.5% PH 3  
90ml

## Balancer (酸性施術を可能にする高機能クリーム溶剤)



主にストレート、デジタルパーマプロセスに使用します。  
多様性と毛髪表面や内部の疎水的性質を強化する。  
INDORA SP、INDORA GMT、SHANDORAを等電帶～中性領域で調整できる。  
多様性と毛髪表面や内部の疎水的性質を強化する。薬液の調整により自由に強さが調整できるのでPH移動がほとんどなく毛髪に負担をかけません。

SPEC : 還元率 0.4% アルカリ度 0 PH 6.7  
100ml

## Multi-Alkaline cream (多機能アルカリ添加剤)



還元剤、HOS.Colorサポートアイテム。  
還元剤のアルカリ度アップ、Phをアルカリ性へ変動させながら上質な質感へと導きます。  
HOS.Colorの染色、リフトアップのサポートや過酸化水素水と混合すれば、ノンジアミンライトナーとしてもお使い頂けます。

アルカリ度 25.5% PH 11.6.5  
90ml

# トリートメント剤

## booster (高アルカリトリートメント)



内部・外部も補修しながら多種多様な髪質、メニューに対して組み合わせることができます。ノンダメージで水素結合、塩結合を切断することができ、ダイレクトにシスチン結合にアタックできます。

PH 1.2のアルカリ性から肌、髪に触れた瞬間に弱酸性～中性に変化するため、肌に刺激を与えません。

頭皮、毛髪に対してトリートメントとの残留率、保湿力、抗炎症効果があり、艶、ハリコシ、弾力を与えます。

1000ml

## Fabulous (毛髪表面に疎水性の皮膜トリートメント)



弱酸性側で網目状の疎水性皮膜を作ります。しなやかさのある髪を作ることができます。中間処理、後処理、ホットパーマのワインディング時に使うことで、効果を実感できます。

EGISに対して強力に接着し紫外線、摩擦、熱など様々な外的要因をブロックします。毛髪表面をコートし毛髪の補強としなやかな艶のある状態に導きます。

デジタルパーマの中間処理や、ホットパーマの前処理、各施術の後処理として使うことで、毛髪表面コーティングして皮膜を作り補修します。

1000ml

## INGOD (極濃度脂質補給トリートメント)



ミドル、ハイダメージ部分に使い、アミノ酸や脂質、セラミド、スフィンゴ脂質、リゾレシチンなどのCMC成分とケラチン、アルギニンなどたっぷり補給することができます。

コルテックス間の細胞間脂質、毛髪強度を補修する重めのトリートメント。前処理、中間処理、後処理に使用可能。

縮毛矯正、デジタルパーマなどの中間処理に使用することにより、より柔らかく、熱に対しての耐性をつけ質感を向上することができます。

カラーの色が定着しづらい時などの前処理、中間処理で定着しやすくする。カラーに少量添加することで、仕上がりの質感を上げることができます。

1000ml

## EGIS (オールアウタートリートメント)



外的要因のシールドとケアの追求。軽さと重さ、ハリと柔らかさなど相反するものの調和。熱によるダメージや紫外線、抗酸化などの外的要因によるダメージのPREVENTION、AFTERケアに最適なトリートメントです。

Fabulousと組み合わせると強力に吸着しあい効果が持続します。

髪の内部や外部を補修する成分をたっぷり配合した後に使用すると毛髪を包み込むことにより効果が持続します。

内部補給、Fabulousと反応してしっかりと補修成分で埋まり、カラーやパーマ等で失われた髪本来のツヤやしなやかさを取り戻します。

1000ml

## GRIT (疎水性ハイケラチントリートメント)



毛髪中に、水に流されにくい疎水性の非結晶ケラチンを補給することが目的です。内部でプロテインが重合することでさらに毛髪強度が高まります。

ダメージ部分を強化し、パーマ、カラーの定着を高めます。

INGODと最も相性良く強力に吸着します。

INGODと組み合わせるとタンパク質と脂質のバランスの整ったラメラ構造を毛髪内に作ります。

パーマやストレートの前処理、中間処理で使用するほか、カラーの前処理として使用することができます。

強度を補いながら水に流されにくい疎水性の非結晶ケラチンを補給しダメージ部分を強化します。

1000ml

## luxe texture (高機能質感調整トリートメント)



広がりを抑えるために、還元剤、アルカリ剤に頼らないで施術が可能に。今までのトリートメントのように、コーティング系成分に頼り過ぎなくとも効果が持続し髪の悩みを驚くほど解消します。

SHANDORA treatment seriesと組み合わせるとバリエーションは無限大に広がる。今までのトリートメントとは違う全く新しい発想のトリートメント。

「ダメージ」や「加齢」、「クセ」などが原因の「広がる」「パサつく」「ツヤがない」といった髪の悩みを解消します。

ストレート、パーマやトリートメントやカラーにまで幅広く対応するトリートメント。今までよりもさらにランクを上質を表現します。

1000ml

# ストレート工程



## 毛髪診断



## 薬剤選定



## 1液塗布



## 放置



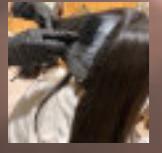
## 水洗・中間処理



## ドライ



## アイロン



## 2液塗布



## 水洗・後処理



## 仕上げ・ブロー

髪のダメージレベルや日々のケア状況を把握。毛髪の状態を見極めるのが重要なポイントになる。

髪の状態に合わせて薬剤を選定。根本～毛先まで履歴によってダメージレベルが異なるため、髪質に最適な還元剤を選び最適レシピを作ることが重要。

根本から塗布し、状態やダメージレベルによって薬剤の種類や塗布量で調整する。塗布中はオンベースをキープしながら塗っていく。

状態にもよるが20～40分しっかり置いて還元させる。髪の状態や薬剤の種類によって時間差で塗布することもある。

薬剤が残った状態でアイロンするとダメージに繋がるのでしっかり流してバブリングする。ここで中間処理をし、抜けた栄養分をしっかり補う。

毛流に沿って髪を張った状態をキープしながら乾かしていく。ザラつきやクセの強い髪の場合はツインブラシを使用する。

ツインブラシを使用して均一にテンションをかけながらアイロンを入れていく。アイロンの温度やテンション・プレスの強さ・角度など注意する。

しっかりと全体に行き渡るようにたっぷりと塗布する。発熱している場合は再度2剤を足して塗布する。

薬剤が残らないようにしっかりと洗い流す。その後、髪質や履歴を考慮しながらアフタートリートメントをする。

フェニッシュハンドブロー。必要に応じてブラシやアイロンでブロー仕上げる。

# パーマ工程



## 毛髪診断



## 薬剤選定



## 1液塗布



## 放置



## 水洗・中間処理



## ドライ



## ワインディング・加温



## 2液塗布



## 水洗・後処理



## 仕上げ・ブロー

髪のダメージレベルや日々のケア状況を把握。毛髪の状態を見極めるのが重要なポイントになる。

髪の状態に合わせて薬剤を選定。根本～毛先まで履歴によってダメージレベルが異なるため、髪質に最適な還元剤を選び最適レシピを作ることが重要。

根本から塗布し、状態やダメージレベルによって薬剤の種類や塗布量で調整する。パーマのデザインを意識して必要な部位に対して塗布していく。

状態にもよるが20～40分置いてしっかり還元させる。※酸性領域の場合は軟化しないのでロッドを巻いてカールチェック。

薬剤が残った状態でロッドを巻くとダメージに繋がるのでしっかり流してバブリングする。ここで中間処理をし、抜けた栄養分をしっかり補う。

毛流に沿ってテンションをかけながら乾かしていく。※ストカールの場合は根本～中間までアイロンを入れる。

テンションをかけながらロッドを巻いていく。髪の強度やダメージレベル、還元の状態に合わせて温度と時間の設定をする。  
※完全に髪内部の水分を抜きガラス化させる。

ロッドアウトし、しっかりと全体に行き渡るように塗布。発熱している場合は上から2剤を足して塗布する。

薬剤が残らないようにしっかりと流す。その後アフタートリートメントで補う。

ホット形パーマの場合、ドライ時にリッジが出るのでしっかりと乾かす。

## ベースクトリートメント工程



### GRIT / グリッド



### INGOD / インゴット



### Booster / ブースター



### Fabulous / ファビュレス



### Luxetexture / リュクス



### 蒸す



### 流し



### EGIS / イージス



### 流し



### ドライ & アイロン

疎水性の非結晶ケラチン。  
内部でプロテインが重合することで毛髪  
強度を高める。INGOTとの相性が良い。

コルテックス間の細胞間脂質、毛髪強度を  
補修。柔らかく、熱に対する耐性をつけ  
質感を向上。

ノンダメージで水素結合、イオン結合を  
切断することができ、ダイレクトにシス  
チン結合にアタックできる。

弱酸性で網目状の疎水性皮膜を作る。  
毛髪表面をコートし、摩擦や熱などの外的  
要因をブロック。

酸性領域の質感調整トリートメント。  
アルカリで開いたキューティクルをしめる  
効果がある。

10~15分放置。湿熱を利用して髪の内部  
までしっかりとトリートメントを押し込んで  
いく。水分バランスが整い、もっちりと  
した質感に。

頭皮、髪に流し残しがないようによく流  
してください。

髪内部を補修する成分をたっぷり配合した  
あとに毛髪を包み込む。熱や紫外線、抗酸  
化など外的要因によるダメージをブロック。

頭皮、髪に流し残しがないようによく流  
してください。

ドライ後、アイロンで熱を加えることによ  
りガラス化反応が起き、髪内部にしっかりと定着  
させることができる。

## 酸熱トリートメント工程



### Booster / ブースター



### Luxetexture / リュクス



### 加温放置



### GRIT / グリッド



### INGOD / インゴット



### Booster / ブースター



### Fabulous / ファビュレス



### EGIS / イージス



### ドライ & アイロン

浸透促進効果。ノンダメージで水素結合、  
イオン結合を切断することができ、ダイ  
レクトにシスチン結合にアタックできる。

酸性領域の質感調整トリートメント。  
アルカリで開いたキューティクルをしめる  
効果がある。

湿熱を利用して10~15分放置。髪の内部まで  
しっかりとトリートメントを押し込んでいく。  
脂質が柔らかくなり、浸透率・定着率がUP。  
自然放置は15分以上放置。

疎水性の非結晶ケラチン。  
内部でプロテインが重合することで毛髪強度  
を高める。INGOTとの相性が良い。

コルテックス間の細胞間脂質、毛髪強度補修  
。柔軟にし、熱に対する耐性をつけ質感を  
向上。

浸透促進促す。ノンダメージで水素結合、イ  
オン結合を切断することができ、ダイレクト  
にシスチン結合にアタックできる。

弱酸性で網目状の疎水性皮膜を作る。毛髪表  
面をコートし、摩擦や熱などの外的要因をブ  
ロック。

髪内部を補修する成分をたっぷり配合したあ  
とに毛髪を包み込む。熱や紫外線、抗酸化  
など外的要因によるダメージをブロック。

ドライ後、アイロンで熱を加えることにより  
ガラス化反応が起き、髪内部にしっかりと定着  
する。

## ハイブリット酸熱トリートメント工程



Booster / ブースター



INGOD / インゴット



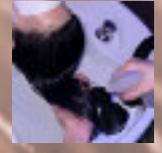
Booster / ブースター



ドライ & アイロン



GRIT / グリッド



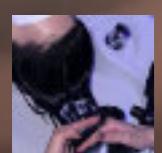
Fabulous / ファビュレス



Luxetexture / リュクス



蒸す



EGIS / イージス



ドライ & アイロン

ノンダメージで水素結合、緑結合を切断することができ、保水しながら浸透促進させることができる。

コルテックス間の細胞間脂質、毛髪強度を補修する。熱に対しての耐性をつけながら柔らかな質感を与える。

インゴットの脂質を溶かしながら、毛髪内部にトリートメント成分をより深部に吸収させる。

アイロンカバーをつけたアイロンを使用。熱を加えることにより脂質が柔らかくなり髪内部に浸透・定着しやすくなる。温度は髪質により140~180°C。

疎水性の非結晶ケラチン。内部でプロテインが重合することで毛髪強度を高める。INGOTとの相性が良い。

弱酸性で網目状の疎水性皮膜を作る。毛髪表面をコートし、摩擦や熱などの外的要因をブロック。

酸性領域の質感調整トリートメント。アルカリで開いたキューティクルを引き締める強度を高める効果がある。

10~15分放置。湿熱を利用して髪の内部までしっかりとトリートメントを押し込んでいく。水分バランスが整い、もっちりとした質感を与える。

髪内部を補修する成分をたっぷり配合した後に毛髪をコート。熱や紫外線、抗酸化など外的要因によるダメージをブロック。

ドライ後、アイロンで熱を加えることによりガラス化が起き、髪内部にしっかりと定着し質感が向上する。

## ワンポイントアドバイス

### 酸熱と縮毛矯正の狭間をアプローチ

矯正はしたくない！！ 酸熱だけだと物足りない！！  
という時に【還元率1%未満配合】すると  
2剤なしでキューティクルと軽いうねりを抑えながら  
質感をコントロールできる！

リュクステクスチャー : アディクション  
(10) : 1)

還元剤同士を色々混ぜたけど・・・  
結局どうなっているの？？

クリームはクリーム同士・リキッドはリキッド同士  
で混ぜた時の還元率は  
【2つのアイテムの還元率を足して2で割る】  
計算すると混合した時の還元率になる！

シャンドラEX (還元率11) 100g + シャンドラ (還元率7) 100g  
 $11 + 7 \div 2 = 9$  (還元率)

還元剤同士を色々混ぜたけど・・・  
結局どうなっているの？？②

クリームはクリーム同士・リキッドはリキッド同士  
で混ぜた時のPHは

【アイテム同士の優勢劣勢関係】  
でPHのバランスが変わる！！  
Ph試験紙を事前に用意し、還元剤同士を混合する時に  
こまめにPHチェックするようにすると失敗しづらくなる。

## 技術動画



還元チェック法



ブロー法



アイロンスルー法



アイロンプレス法

## Instagram

wt\_amebaclass  
資料データ掲載

amazing\_shandora  
ビフォア・アフター掲載

worldtree\_channel  
思考・マーケティング